

ロシアによるウクライナ侵攻に対し平和的解決を求める声明

ロシアによるウクライナへの侵攻は、平和を希求する国際社会の長年の努力を無にし、国際秩序の根幹を揺るがす行為であり、ひいては我が国を含む世界の平和と安全を脅かすものである。このような武力による一方的な現状変更の試みは、断じて許すことはできない。

本市は、憲法に基づき、恒久平和の実現と人類福祉の増進に寄与する「平和都市」を宣言するとともに平和首長会議へ加盟しており、ウクライナへの侵攻は、そのような市民の願いに反するものである。

よって、ロシアによるウクライナ侵攻を厳しく非難するとともに、国際法を遵守し、ロシア軍の即時撤退と平和的解決を行うよう強く求める。

令和4年3月11日

小矢部市長 桜井森夫